

公益社団法人 新潟法人会

# 会報

NIIGATA HOHJINKAI KAIHOH

2021  
vol.146

令和3年8月6日



水面を滑空するカワセミ

## 第10回 通常総会特集号

法人会は「企業の発展を支援し、地域の振興に寄与する経営者の団体」!

## 会員増強運動実施中

会員の皆様には、是非、1社につき新規会員1社獲得を目標に  
あなたのお仲間企業を会員に!

消費税期限内納付

法人会 一声運動

新潟市中央区西堀通  
3番町258番地24  
にいがた法人会館  
電話 (223)-1242  
FAX (225)-5699



## 公益社団法人 新潟法人会

# 第10回通常総会開催

去る6月2日(水)午後2時より「新潟グランドホテル」において、第10回通常総会が開催されました。新型コロナウイルス感染症の対策により、座席の間隔を開けパーティションを設置、懇親会開催無しの通常総会となりました。

永塚会長挨拶後、議長に選任され、審議が行われました。



### 永塚会長挨拶

第10回通常総会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

まずもっては、本日はお忙しいところ多数の会員の皆様にご参加いただき、かつ盛大に総会を開催できますことを嬉しく思っております。厚くお礼を申し上げます。

また、ご来賓と致しまして、新潟税務署からは高橋署長をはじめ幹部の方々、新潟県知事代理となりますが総務管理部税務課の細谷

課長、新潟市長代理になりますが新潟市財務課の真鍋税務監、税理士会からは土田支部長、そして福利厚生制度委託3社の支社長・支店長からもご出席をいただいております。

皆様には、日ごろから新潟法人会の事業運営に対しまして、深いご理解とご指導を賜り重ねてお礼を申し上げます。

ご承知のように、法人会につきましては税のオピニオンリーダーと致しまして、企業の発展を支援し、かつ地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体であります。引き続き税務行政の円滑な執行に寄与し、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目指してまいります。

コロナ禍の中で、政治も経済も、さらには国際情勢も先行き不透明な経営環境におかれております。こうした環境下においても、法人会の目指す方向に向かって、引続き事業活動に取り組んでいきたいと考えています。

お蔭様で、令和2年度の事業活動も会員の皆様および関係諸団体のご支援ご協力によりまして進めることができました。

法人会の大切な事業活動の一つの研修活動につきましては、講師を税務署および弁護士・税理士等の専門家にお願ひ致しまして、昨年7月くらいからでございますが、できる限り計画通りに実施するよう努めてまいりました。

また、諸会議・講演会なども、できる限り開催に取組み、事業活動の充実に努めました。残念ながら皆様との親交を深める懇親会などは開催が難しい状況が続いております、誠に残念でございます。

今後とも会員の皆様をはじめ関係団体のご協力をいただきながら、皆様のお役に立つような会運営を進めていきたいと考えておりますので、本年度の法人会事業活動に対しまして、より一層のご協力をお願いいたします。

最後になりますが、新型コロナウイルスのワクチン接種が一日でも早く全国民にゆきわたり、安心できる生活が戻ってくることをお祈りするとともに、ご出席の皆様のご健勝と会員企業のみまますのご発展を祈念いたしまして開会の挨拶いたします。



議 事

- 【報告事項】
- (1) 理事会承認事項  
 令和2年度事業報告  
 令和3年度事業計画  
 令和3年度収支予算  
 その他
- (2) 【決議事項】  
 第1号議案 令和2年度決算  
 報告承認の件  
 役員選任案  
 承認の件  
 第2号議案  
 第3号議案  
 その他

各種表彰者

表彰受表彰者は、県連通常総会席上で表彰されました。

全国法人会総連台功労者表彰

吉田 竹史 様 (株吉運堂)

新潟県法人会連合会功労者表彰

金井 利郎 様 (金井度量衡(株))

鈴木 壽男 様 (株スズキ紙器)

新潟県税務署長感謝状贈呈者

古保 侃 様 (有丸正建設)

久保 繁行 様 (株久保モータース)

小林 悟 様 (株エバーソフト)

藤崎 忠 様 (有藤崎設備商会)

令和2年度事業報告

〔概況〕

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に留意しながら、税知識の普及、納税意識の高揚に努め、適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に



貢献することを目的とした事業を行ってきました。

そして、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、新型コロナウイルス対策を十分に講じながら、地域の活性化にも配慮しつつ、諸施策に取り組みました。

〔公益関係〕

税を巡る諸環境の整備改善事業として、税に関する研修・セミナーは、公益性を高めるため、会員のみならず一般市民も対象に実施し、多数の方に参加いただきました。新型コロナウイルス対策として、1回の研修・セミナーの参加可能人数を制限するなどの対策を講じて実施してきました。

租税教育では、小学生を対象に、教育カリキュラムの変更に対応しながら、租税教室や税に関する絵はがきコンクールを実施し、多くの小学校、児童に参加いただき、高い評価を得ております。

税の広報活動として、会報の発行や新聞・ホームページによる広報を実施いたしました。

令和2年度は、国・地方を通じた徹底した行財政改革の推進と、中小企業の置かれている厳しい状況を踏まえ、ポストコロナに向けた中小企業の活性化に配慮した施策の提言を検討しました。

さらに「税制改正に関するアンケート調査」の実施結果も併せて、令和2年6月12日に県連との合同税制委員会を開催して要望事項を取りまとめ全法連へ提出しました。地域の経済社会環境の整備・改

善等を図るための事業としては、講演会・セミナーを開催し、多数の方に参加いただきました。その際、タオルの寄付を募り、社会福祉施設等に寄贈し、福祉や医療の現場で役立てております。

〔共益関係〕

組織の強化・充実、広報活動、青年部会・女性部会の充実のための事業、会員企業の福利厚生に資する事業に取り組みました。

会員増強に関しては、会員の減少に歯止めをかけるべく、令和2年度も「前年以上の会員数確保」を基本方針とし、会員増強月間の設定や「役員一人1社獲得運動」など、役員の参画と指導のもと新規加入の推進を行いました。

しかし、後継者問題や新型コロナウイルス感染症拡大の影響により廃業や経費削減を理由とする退会が増加しており、今後も大きな課題です。

福利厚生制度では、想いをつないで50年「会員企業を守りたい」キャンペーンを積極的に推進しました。

〔管理関係〕

公益法人制度改革を踏まえ、諸



規程の整備を継続するとともに、ルールに基づく適正な事務処理体制の構築を図りました。

また、事務精度の向上・合理化を志向し、諸規程の整備やWebを活用した諸会議及び事業活動態勢の改善等、管理運営に努めました。

記念講演会

丸紅(株)執行役員  
経済研究所長 今村 卓氏

第10回通常総会終了後に、丸紅株式会社の執行役員で経済研究所長の今村 卓氏に記念講演をお願い致しました。

アメリカでバイデン氏が新大統領となりましたので、「バイデン政権と日米関係についての展望」と題してご講演いただきました。

今村氏はアメリカ・ワシントン駐在のご経験もあり、バイデン氏との面談のお話を含



め興味深いご講演でした。

バイデン氏とトランプ氏の激しい対立の状況やバイデン氏の新型コロナウイルスへの取り組みの強化など、アメリカの現在の動向がよく理解できました。

また、アメリカの対中国政策における日本の立場や役割、日本と中国の経済関係についてのお話は特に興味深いものでした。

今村様、本当にありがとうございました。



## I 活動の基本方針

公益社団法人の新潟法人会は、「法人会は、税知識の普及・納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行い、もって適正・公平な申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与すると共に、地域企業と地域社会の健全な発展に貢献することを目的とします。」と掲げている。

事業の実施にあたっては、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、組織・財政基盤の強化を図るために会員増強に注力するとともに、地域の活性化にも配慮しつつ以下に掲げる諸施策に取り組む方針である。

## II 主な事業計画

### 1. 税を巡る諸環境の整備・改善等を図る事業

(1) **税に関する研修・セミナー事業**  
 税知識の一層の普及・啓発に努めることとし、会員を含めた多数の市民を対象に、税務に係る幅広い知識の普及、税務コンプライアンスの向上、及び経営財政を取り巻く諸問題の改善を目的とした研修会やセミナーを開催する。

では、新型コロナウイルス感染症対策を徹底することにより、可能な限り開催実施を目指すこととする。

また、電子申告（e-Tax）の普及に向けて、関連のセミナー・研修会の開催に注力する。

研修教材については、新しい教材情報の収集に努め、より有効なものを選定・検討し提供する。

### (2) 講演会事業

政治・経済学者、ジャーナリスト等様々な視点から、税制に関する考え方を聞くことで、「税」を身近に感じることができるよう、広く参加を募り社会情勢等に即したテーマの講演会を開催する。

### (3) 租税教育事業

次世代を担う児童・生徒に税の仕組み等を理解してもらうため、租税教育の充実に努める。これに資するため、新潟税務署管内の小・中学校を対象に、学習指導要領の変更に対応しながら、青年部会による「租税教室」、女性部会による「税に関する絵はがきコンクール」を継続して推進する。

### (4) 税の広報事業

改正税法や税務申告の情報の早期周知及び電子申告（e-

Tax）の普及に資するため、PR活動などを行う。

このため、ホームページや広報誌に必要情報を掲載する。広報誌は、公共施設や金融機関窓口に配置することで、多くの市民に税務情報の周知を図る。

また、イベント会場での税に関するクイズの実施、日本の税制に関する冊子の配布などにより、市民に税制への関心を持ってもらう事業を実施する。

### (5) 税の調査研究（支援を含む）及び社会への提言事業

財政再建と持続可能な社会保障制度を構築するため、社会保障と税の一体改革に本腰をいれて取り組むことが求められている。さらには、少子高齢化やグローバル化の進展、新型コロナウイルス感染症の影響などの社会構造の変化に対応し、諸課題に広く対処していくことが必要である。

これらを踏まえ、地域の担い手である中小企業の活性化に資する税制をはじめ、税のオピニオンリーダーとして建設的な提言を行っていく。

この事業として、会員各社の税に対する意見・要望を収集し、その意見・要望をもとに、税制改正

要望を取りまとめ、国会、地方議会、関係官庁に向けて提言していく活動を県連・全法連と連携して進めていく。

**(6) 企業の税務コンプライアンスの向上施策**

企業の内部統制の強化や経理水準の向上は、企業の成長や税務リスクの軽減のために重要であることから、国税当局等と協力し、研修会・セミナー等の開催時に、税務調査結果と関連した自主点検チェックシートを活用し、税務コンプライアンス向上に積極的に取り組んでいく。

**2. 地域の経済社会環境の整備・改善等を図る事業**

**(1) 講演会・セミナーの開催事業**  
 地域社会の活性化等を目的に、会員及び市民を対象に、政治経済情報、健康情報、福祉的情報等の講演会や実務セミナーを開催する。講師については、行政関係者、医師、経営実務コンサルタント、芸術家等、幅広い分野の専門家の中から選定する。

**(2) 地域の福祉問題や環境問題などの改善に資する事業**

一般家庭で不要となったタオル

等を回収し、福祉施設・医療施設の現場で利用してもらうことや、各地域に花の種や球根を配付し環境美化活動に取り組むことで、福祉問題や環境問題の改善への貢献を図る。

また、日本赤十字新潟支社と共同で、社会貢献活動の一環として、スポーツイベント会場等を利用し、献血活動を実施する。

**3. 会員支援のための親睦・交流及び福利厚生に資する事業**

**(1) 組織の強化・充実**

法人会活動を充実させるためには、組織・基盤強化が重要であることから、会員数を維持・増加を図るための諸施策を実施する。

「会員増強月間」を設定し、役員の率先した参画や指導により新規会員募集の推進を行うとともに、退会防止策を講じる等、より効果的な対応策を展開する。

法人会事務局のガバナンス強化、職員の資質向上を目的として、地域部会事務担当者会議を開催する。

**(2) 広報活動の充実**

法人会の知名度向上・活動内容の周知を図り、会員増強等に資する広報活動に取り組む。

ポスター・テレビCM・新聞

広告によるPRを行うほか、ホームページの充実、パブリシティ活用等の広報活動を展開する。

**(3) 女性部会・青年部会の充実**

① 2021年4月開催から11月開催予定に延期となった全国女性フォーラム新潟大会に向け、新潟県連および他県内法人会と協力し準備活動を推進。

また、「女性部会のあり方(指針)」に沿って、女性部会員の資質向上と法人会活動の充実・活性化に努める。

税の啓発活動としての小学生対象の「税に関する絵はがきコンクール」や社会貢献活動を積極的に進める。

② 青年部会の活動の大きな柱である「租税教育活動」、「献血活動」及び「部会員増強運動」については、目標数値を設定し、引き続き積極的な展開を図る。

また、青年部会の部会員を対象として実施する全法連のアンケート調査システムの普及・活用に努める。

**(4) 法人会会員の福利厚生の向上に資することを目的とする事業**

会員企業の福利厚生の向上に資するため、また法人会の財政基盤の一層の強化を図るため、想いをつないで50年「会員企業を守りたい」キャンペーンを継続し、提携保険3社との一層の連携強化により、福利厚生制度の充実、推進を図っていく。

**4. 本会の組織を充実し全国法人会総連合・新潟県法人会連合会と連携強化を図る事業**

会員支援のために、異業種交流の一環として、会員間の情報交換や相互の親睦事業を行うほか、会員等に限定した研修会講習会などの事業を行う。

また、会員企業の経理業務に永年の功労があった者に対し、新潟法人会会長名により優良経理担当職員の表彰を行う。これらにより、一層の納税協力活動の推進者を育成するとともに、広く社会に納税の重要性を広報していく。

**5. 本会の活動に関係する諸官公庁との連携を図る事業**

**6. その他、本会の目的達成に必要な事業**

## 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I. 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	35,006,913	29,691,174	5,315,739
現金	130,431	116,052	14,379
普通預金	31,876,482	26,575,122	5,301,360
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
【流動資産合計】	35,006,913	29,691,174	5,315,739
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
【基本財産合計】	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	3,917,528	3,314,703	602,825
【特定資産合計】	3,917,528	3,314,703	602,825
(3) その他固定資産			
建物	17,881,795	18,898,769	△ 1,016,974
土地	43,913,266	43,913,266	0
電話加入権	72,800	72,800	0
保証金	50,000	50,000	0
【その他固定資産合計】	61,917,861	62,934,835	△ 1,016,974
【固定資産合計】	70,835,389	71,249,538	△ 414,149
【資産合計】	105,842,302	100,940,712	4,901,590
<b>II. 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	16,581	△ 16,581
預り金	424,090	434,940	△ 10,850
【流動負債合計】	424,090	451,521	△ 27,431
2. 固定負債			
退職給付引当金	3,917,528	3,314,703	602,825
【固定負債合計】	3,917,528	3,314,703	602,825
【負債合計】	4,341,618	3,766,224	575,394
<b>III. 正味財産の部</b>			
1. 基金			
基金	0	0	0
2. 指定正味財産			
【指定正味財産合計】	0	0	0
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	101,500,684	97,174,488	4,326,196
【一般正味財産合計】	101,500,684	97,174,488	4,326,196
(うち基本財産への充当額)	( 5,000,000)	( 5,000,000)	( 0)
【正味財産合計】	101,500,684	97,174,488	4,326,196
【負債及び正味財産合計】	105,842,302	100,940,712	4,901,590

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
(会員交流事業)	991,984	5,632,715	△ 4,640,731	
会員交流費	991,984	5,632,715	△ 4,640,731	
(会員の福利厚生への推進に関する事業)	60,786	0	60,786	
福利厚生事業費	60,786	0	60,786	
委員会費	0	0	0	
(管理費のうち事業費配賦額)	20,299,164	22,797,265	△ 2,498,101	
役員報酬	2,081,640	2,106,540	△ 24,900	
給料手当	10,269,122	10,987,329	△ 718,207	
退職給付費用	503,962	625,442	△ 121,480	
福利厚生費	2,044,851	2,122,643	△ 77,792	
旅費交通費	27,972	1,305,665	△ 1,277,693	
通信運搬費	94,645	192,467	△ 97,822	
減価償却費	850,191	860,360	△ 10,169	
消耗品費	691,753	826,613	△ 134,860	
修繕費	51,682	52,217	△ 535	
印刷製本費	70,350	78,923	△ 8,573	
燃料費	22,725	25,843	△ 3,118	
光熱水料費	344,949	362,528	△ 17,579	
保険料	58,759	59,461	△ 702	
租税公課	777,630	777,203	△ 427	
リース料	1,063,700	1,098,712	△ 35,012	
事務所管理費	807,431	721,142	86,289	
支払手数料	429,027	454,717	△ 25,690	
雑費	108,775	139,460	△ 30,685	
管理費	7,977,909	8,173,718	△ 195,809	
役員報酬	408,360	383,460	24,900	
給料手当	2,014,518	2,000,058	14,460	
退職給付費用	98,863	113,851	△ 14,988	
福利厚生費	401,143	386,391	14,752	
旅費交通費	5,488	237,675	△ 232,187	
通信運搬費	365,227	407,448	△ 42,221	
通信運搬費配賦	18,566	35,035	△ 16,469	
通信運搬費管理	346,661	372,413	△ 25,752	
減価償却費	166,783	156,614	10,169	
消耗品費	135,704	150,471	△ 14,767	
修繕費	10,138	9,505	633	
印刷製本費	13,800	14,367	△ 567	
燃料費	4,458	4,704	△ 246	
光熱水料費	67,669	65,992	1,677	
保険料	11,526	10,824	702	
租税公課	152,550	141,477	11,073	
リース料	208,668	200,002	8,666	
事務所管理費	158,397	131,272	27,125	
支払手数料	84,163	82,773	1,390	
会議費	2,151,240	2,146,693	4,547	
総会費	1,605,226	1,539,806	65,420	
役員会費	414,765	473,827	△ 59,062	
委員会費	16,200	10,920	5,280	
その他会議費	115,049	122,140	△ 7,091	
諸会費	511,450	519,400	△ 7,950	県連、商工会議所他
渉外慶弔費	12,563	42,471	△ 29,908	
表彰費	30,000	0	30,000	
委託費	53,863	52,884	979	
事務委託費	890,000	890,000	0	
雑費	21,338	25,386	△ 4,048	
経常費用計(B)	51,322,286	56,860,048	△ 5,537,762	
当期経常増減額(A - B)	4,326,196	2,346,181	1,980,015	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益				
固定資産受贈益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損				
固定資産除却損				
災害損失				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	4,326,196	2,346,181	1,980,015	
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	4,326,196	2,346,181	1,980,015	
一般正味財産期首残高	97,174,488	94,828,307	2,346,181	
一般正味財産期末残高	101,500,684	97,174,488	4,326,196	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	21,912,900	22,256,300	△ 343,400	
受取全法連助成金	21,912,900	22,256,300	△ 343,400	
一般正味財産への振替額	△ 21,912,900	△ 22,256,300	343,400	
一般正味財産への振替額	△ 21,912,900	△ 22,256,300	343,400	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	101,500,684	97,174,488	4,326,196	

## 令和2年度正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	500	500	0	
基本財産受取利息	500	500	0	
特定資産運用益	32	451	△ 419	
特定資産受取利息	32	451	△ 419	
受取会費	30,707,440	30,940,550	△ 233,110	
正会員受取会費	30,630,440	30,858,350	△ 227,910	
賛助会員受取会費	77,000	82,200	△ 5,200	
事業収益	1,149,500	3,755,000	△ 2,605,500	
会員親睦事業収益	462,500	3,131,000	△ 2,668,500	懇親会等会費収入
青年・女性部会事業収益	687,000	624,000	△ 63,000	青年・女性部会会費収入
受取補助金等	23,750,900	24,160,300	△ 409,400	
受取全法連助成金振替額	21,912,900	22,256,300	△ 343,400	助成金(A)
受取全法連助成金	370,000	350,000	△ 20,000	助成金(B)
受取全法連補助金	298,000	344,000	△ 46,000	会員増強支援(報奨金等)
受取県連補助金	1,170,000	1,210,000	△ 40,000	
雑収益	40,110	349,428	△ 309,318	
受取利息	710	628	△ 82	
雑収益	39,400	348,800	△ 309,400	
<b>経常収益計(A)</b>	<b>55,648,482</b>	<b>59,206,229</b>	<b>△ 3,557,747</b>	
(2) 経常費用				
事業費	43,344,377	48,686,330	△ 5,341,953	
(税に関する研修会事業)	4,095,353	3,785,691	△ 309,662	
会場費	30,250	160,900	△ 130,650	
資料費	2,280,764	1,838,204	△ 442,560	
諸謝金	167,055	106,241	△ 60,814	
印刷製本費	179,098	250,526	△ 71,428	
委託費	1,017,512	1,176,189	△ 158,677	
消耗品費	233,068	89,835	△ 143,233	
通信運搬費	187,606	163,796	△ 23,810	
委員会費	0	0	0	
(税法税務に関する教材作成配布事業)	2,548,521	3,821,394	△ 1,272,873	
資料費	2,049,025	3,293,862	△ 1,244,837	
委託費	499,496	527,532	△ 28,036	
(租税教育事業)	715,858	1,211,000	△ 495,142	
印刷製本費	218,818	155,728	△ 63,090	
通信運搬費	5,577	5,875	△ 298	
消耗品費	448,549	662,950	△ 214,401	
支払負担金	0	352,600	△ 352,600	
委員会費	42,914	33,847	△ 9,067	
(税の広報事業)	500,128	663,644	△ 163,516	
委託費	337,494	508,726	△ 171,232	
印刷製本費	29,700	21,824	△ 7,876	
新聞掲載費	22,000	22,000	0	
支払負担金	82,754	82,754	0	
委員会費	28,180	28,340	△ 160	
(会報発行事業)	3,577,386	2,956,704	△ 620,682	
会報作成費	2,811,050	2,387,560	△ 423,490	
委託費	766,336	569,144	△ 197,192	
(税制改正提言事業)	32,071	64,842	△ 32,771	
調査研究費	23,431	58,362	△ 34,931	
委員会費	8,640	6,480	△ 2,160	
(地域社会経営支援研修事業)	5,101,070	4,400,393	△ 700,677	
会場費	571,545	241,238	△ 330,307	
資料費	1,571,091	1,260,141	△ 310,950	
諸謝金	1,568,464	1,337,350	△ 231,114	
印刷製本費	202,531	341,318	△ 138,787	
委託費	823,561	1,010,703	△ 187,142	
消耗品費	194,462	90,673	△ 103,789	
通信運搬費	169,416	108,470	△ 60,946	
支払負担金	0	10,500	△ 10,500	
(地域社会の経済経営に関する教材作成配布事業)	1,973,527	895,268	△ 1,078,259	
資料費	1,475,925	765,547	△ 710,378	
委託費	497,602	129,721	△ 367,881	
(地域社会貢献活動事業)	2,598,772	584,710	△ 2,014,062	
会場費	930,748	0	△ 930,748	
消耗品費	196,388	66,430	△ 129,958	
諸謝金	1,252,515	169,400	△ 1,083,115	
印刷製本費	50,820	78,980	△ 28,160	
委託費	96,869	216,925	△ 120,056	
新聞掲載費	22,000	22,000	0	
通信運搬費	19,432	30,975	△ 11,543	
委員会費	30,000	0	△ 30,000	
(組織基盤強化のための支援事業)	357,433	895,264	△ 537,831	
会員増強推進費	357,433	877,284	△ 519,851	
通信運搬費	0	17,980	△ 17,980	
委員会費	0	0	0	
(会員支援事業)	492,324	977,440	△ 485,116	
会員表彰事業費	436,995	929,440	△ 492,445	
委員会費	55,329	48,000	△ 7,329	

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
(会員交流事業)	4,900,000	5,400,000	△ 500,000	
会員交流費	4,900,000	5,400,000	△ 500,000	
(会員の福利厚生制度推進に関する事業)	110,000	130,000	△ 20,000	
福利厚生事業費	100,000	100,000	0	
委員会費	10,000	30,000	△ 20,000	
(管理費のうち事業費配賦額)	21,522,758	22,151,673	△ 628,915	
役員報酬	2,041,800	2,066,700	△ 24,900	
給料手当	10,086,000	10,126,000	△ 40,000	
退職給付費用	812,887	500,345	312,542	
福利厚生費	1,968,000	1,992,000	△ 24,000	
旅費交通費	1,148,000	1,826,000	△ 678,000	
通信運搬費	164,000	249,000	△ 85,000	
減価償却費	833,919	844,088	△ 10,169	
消耗品費	697,000	705,500	△ 8,500	
修繕費	41,000	124,500	△ 83,500	
印刷製本費	147,600	149,400	△ 1,800	
燃料費	24,600	24,900	△ 300	
光熱水料費	328,000	348,600	△ 20,600	
保険料	57,634	58,336	△ 702	
租税公課	753,318	762,504	△ 9,186	固定資産税
リース料	1,115,200	1,037,500	77,700	
事務所管理費	738,000	747,000	△ 9,000	
支払手数料	451,000	473,100	△ 22,100	
雑費	114,800	116,200	△ 1,400	
管理費	8,734,556	8,581,425	153,131	
役員報酬	448,200	423,300	24,900	
給料手当	2,214,000	2,074,000	140,000	
退職給付費用	178,438	102,480	75,958	
福利厚生費	432,000	408,000	24,000	
旅費交通費	252,000	374,000	△ 122,000	
通信運搬費	406,000	451,000	△ 45,000	
通信運搬費配賦	36,000	51,000	△ 15,000	
通信運搬費管理	370,000	400,000	△ 30,000	
減価償却費	183,055	172,886	10,169	
消耗品費	153,000	144,500	8,500	
修繕費	9,000	25,500	△ 16,500	
印刷製本費	32,400	30,600	1,800	
燃料費	5,400	5,100	300	
光熱水料費	72,000	71,400	600	
保険料	12,651	11,949	702	
租税公課	165,362	156,176	9,186	固定資産税
リース料	244,800	212,500	32,300	
事務所管理費	162,000	153,000	9,000	
支払手数料	99,000	96,900	2,100	
会議費	2,090,000	2,090,000	0	
総会費	1,400,000	1,400,000	0	
役員会費	500,000	500,000	0	
委員会費	20,000	20,000	0	
その他会議費	170,000	170,000	0	
諸会費	500,050	511,450	△ 11,400	県連、商工会議所他
渉外慶弔費	50,000	50,000	0	
表彰費	50,000	50,000	0	
委託費	60,000	52,884	7,116	
事務委託費	890,000	890,000	0	
雑費	25,200	23,800	1,400	
経常費用計(B)	57,146,314	59,002,098	△ 1,855,784	
当期経常増減額(A-B)	19,325	308,935	△ 289,610	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益				
固定資産受贈益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損				
固定資産除却損				
災害損失				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	19,325	308,935	△ 289,610	
法人税、住民税、および事業税	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	19,325	308,935	△ 289,610	
一般正味財産期首残高	101,500,684	101,191,749	308,935	
一般正味財産期末残高	101,520,009	101,500,684	19,325	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	20,753,500	21,912,900	△ 1,159,400	
受取全法連助成金	20,753,500	21,912,900	△ 1,159,400	
一般正味財産への振替額	△ 20,753,500	△ 21,912,900	1,159,400	
一般正味財産への振替額	△ 20,753,500	△ 21,912,900	1,159,400	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高	101,520,009	101,500,684	19,325	

[理事会承認事項] 令和3年度 収支予算

## 令和3年度収支予算書(損益計算ベース)

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	500	500	0	
基本財産受取利息	500	500	0	
特定資産運用益	39	33	6	
特定資産受取利息	39	33	6	
受取会費	30,575,000	30,875,000	△ 300,000	
正会員受取会費	30,500,000	30,800,000	△ 300,000	
賛助会員受取会費	75,000	75,000	0	
事業収益	3,666,000	3,702,000	△ 36,000	
会員親睦事業収益	3,000,000	3,000,000	0	懇親会等会費収入
青年・女性部会事業収益	666,000	702,000	△ 36,000	青年・女性部会会費収入
受取補助金等	22,623,500	24,432,900	△ 1,809,400	
受取全法連助成金振替額(A)	20,753,500	21,912,900	△ 1,159,400	
受取全法連助成金(B)	350,000	350,000	0	
受取全法連補助金(B)	100,000	100,000	0	会員増強支援
受取県法連補助金(B)	1,420,000	2,070,000	△ 650,000	
雑収益	300,600	300,600	0	
受取利息	600	600	0	
雑収益	300,000	300,000	0	
<b>経常収益計(A)</b>	<b>57,165,639</b>	<b>59,311,033</b>	<b>△ 2,145,394</b>	
(2) 経常費用				
事業費	48,411,758	50,420,673	△ 2,008,915	
(税に関する研修会事業)	4,060,000	4,280,000	△ 220,000	
会場費	200,000	180,000	20,000	
資料費	1,800,000	2,000,000	△ 200,000	
諸謝金	100,000	100,000	0	
印刷製本費	250,000	250,000	0	
委託費	1,300,000	1,300,000	0	
消耗品費	200,000	200,000	0	
通信運搬費	200,000	220,000	△ 20,000	
委員会費	10,000	30,000	△ 20,000	
(税法税務に関する教材作成配布事業)	2,600,000	2,600,000	0	
資料費	2,200,000	2,200,000	0	
委託費	400,000	400,000	0	
(租税教育事業)	1,217,000	1,167,000	50,000	
印刷製本費	260,000	160,000	100,000	
通信運搬費	10,000	20,000	△ 10,000	
消耗品費	600,000	650,000	△ 50,000	
支払負担金	317,000	307,000	10,000	
委員会費	30,000	30,000	0	
(税の広報事業)	475,000	475,000	0	
委託費	300,000	300,000	0	
印刷製本費	30,000	30,000	0	
新聞掲載費	22,000	22,000	0	
支払負担金	83,000	83,000	0	
委員会費	40,000	40,000	0	
(会報発行事業)	3,100,000	3,650,000	△ 550,000	
会報作成費	2,400,000	2,850,000	△ 450,000	
委託費	700,000	800,000	△ 100,000	
(税制改正提言事業)	100,000	110,000	△ 10,000	
調査研究費	80,000	80,000	0	
委員会費	20,000	30,000	△ 10,000	
(地域社会経営支援研修事業)	5,120,000	5,220,000	△ 100,000	
会場費	450,000	450,000	0	
資料費	1,400,000	1,500,000	△ 100,000	
諸謝金	1,750,000	1,750,000	0	
印刷製本費	350,000	350,000	0	
委託費	900,000	900,000	0	
消耗品費	150,000	150,000	0	
通信運搬費	100,000	100,000	0	
支払負担金	20,000	20,000	0	
(地域社会の経済経営に関する教材作成配布事業)	1,800,000	1,800,000	0	
資料費	1,500,000	1,500,000	0	
委託費	300,000	300,000	0	
(地域社会貢献活動事業)	1,897,000	1,907,000	△ 10,000	
会場費	400,000	400,000	0	
消耗品費	300,000	300,000	0	
諸謝金	900,000	900,000	0	
印刷製本費	100,000	100,000	0	
委託費	140,000	140,000	0	
新聞掲載費	22,000	22,000	0	
通信運搬費	15,000	15,000	0	
委員会費	20,000	30,000	△ 10,000	
(組織基盤強化のための支援事業)	730,000	750,000	△ 20,000	
会員増強推進費	700,000	700,000	0	
通信運搬費	20,000	20,000	0	
委員会費	10,000	30,000	△ 20,000	
(会員支援事業)	780,000	780,000	0	
会員表彰事業費	750,000	750,000	0	
委員会費	30,000	30,000	0	

# 役員名簿

令和3年6月

役員は非常勤（専務理事：常勤）   は新任

【理事】

役名	氏名	法人名	役名	氏名	法人名	役名	氏名	法人名									
会長	永塚重松	第四ジェーシーピーカード(株)	理事	高橋英樹	茂興業(株)	理事	櫛谷努	クシヤ(株)									
副会長	高橋秀松	(株)高助	〃	外山洋史	(株)トカン	〃	田中陽子	(有)エイム									
〃	廣瀬徳男	(株)廣瀬	〃	本間健一郎	(株)江口屋	〃	樋口宏子	双峰通信工業(株)									
〃	佐藤春雄	(株)佐藤商会	〃	本間達郎	(株)本間組	〃	岡本健	(有)岡本酒店									
〃	関本喜代一	(株)関本製麺製粉工場	〃	小山修平	(株)当世館	〃	佐藤久栄	丸榮製粉(株)									
〃	皆川義雄	(株)皆川組	〃	村瀬昌志	(株)いりやまと	〃	鈴木壽男	(株)ススキ紙器									
常任理事	伊藤尚	(有)丸五商会	〃	平澤利明	昭栄産業(株)	〃	堤悦郎	(株)堤組									
〃	栗田浩	(株)栗田工務店	〃	綿井伸行	(株)新潟関屋自動車学校	〃	宗村勇二	(有)ムネケン									
〃	海津直矢	白根測量設計(株)	〃	津野芳彰	マイコロジーテクノ(株)	〃	篠澤貴徳	東邦実業(株)									
〃	横山山人	越後工業(株)	〃	吉田竹史	(株)吉運堂	〃	高口和則	(株)高口又四郎商店									
〃	柳沢茂	(株)第一印刷所	〃	金井利郎	金井度量衡(株)	専務理事	渡辺金一	(公社)新潟法人会									
〃	齋藤昭三	(株)山市	〃	関本浩司	セキモト(株)	<p>【監事】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>役名</th> <th>氏名</th> <th>法人名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>監事</td> <td>田中一昭</td> <td>(株)田中石油</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>梅川正志</td> <td>木山産業(株)</td> </tr> </tbody> </table>			役名	氏名	法人名	監事	田中一昭	(株)田中石油	〃	梅川正志	木山産業(株)
役名	氏名	法人名															
監事	田中一昭	(株)田中石油															
〃	梅川正志	木山産業(株)															
〃	伊藤正弘	(株)北辰鑑定リサーチ	〃	鈴木元近	(株)シグマネット												
〃	廣田幹人	新潟総合警備保障(株)	〃	坪谷寛行	日本海不動産(株)												
〃	本間彊	(株)丸屋本店	〃	山作奈穂子	(株)田商会												
〃	野崎力夫	野崎印刷(株)	〃	川口栄介	富士タクシー(株)												
〃	山口正人	(有)山口建築事務所	〃	後藤透	金清木材(株)												
〃	鈴木正二	(株)鈴木設計企画	〃	佐藤信久	(株)千代田設備												
〃	碓井勝尋	(株)フィール	〃	大杉一文	(株)オオスギテック												
〃	高橋尚子	(株)タカヨシ	〃	梶山美佐男	新潟通信機(株)												
理事	堀一	新潟県印刷工業組合	〃	鈴木智博	(株)鈴商												
〃	石沢龍哉	(一社)新潟県自動車整備振興会	〃	堀川吉明	堀川建設(株)												
〃	蛭子克己	(株)新潟日報社	〃	村山栄一	大協リース(株)												
〃	福田勝之	(一社)新潟市建設業協会	〃	坂上隆行	(福)敬世会あがのこども園												

監事 2名	会長 1名 副会長 5名 常任理事 14名 理事 38名 専務理事 1名 <hr/> 59名
-------	---

令和  
2年度

# 絵はがきコンクール 優秀作品

子供達に税の事を知ってもらい、税金がどんな事に使われているか学んでもらう事を目的に開催しました。優秀作品をご紹介します。



〈銀賞〉 鏡淵小学校  
杉田 百さん



〈金賞〉 亀田小学校 矢代結菜さん



〈銅賞〉 横越小学校  
吉川 楽さん



〈新潟税務署長賞〉 亀田西小学校 青木愛果さん



〈新潟税務署長賞〉 江南小学校 稲月芽衣さん



令和3年3月6日土曜日に地域社会貢献活動として、ANAクラウンプラザホテル新潟において、増田明美氏を講師にお招きして講演会を開催しました。約350名様のご参加をいただき、大変喜んでいただきました。

## 増田明美氏の

## 特別講演会を開催



当日、ご参加の皆様からチャリティにご協力いただき、520本にのぼるタオルが集まりました。ありがとうございます。後日、このタオルは新潟市内の介護施設に寄付させていただきます。

新 署 長 ご 挨拶

新潟法人会の皆さん こんにちは！

新潟税務署長 こばやし きみと 小林 君人 氏



本年7月の人事異動により、関東信越国税局課税第二部酒類監理官から新潟税務署長として着任しました小林君人でございます。新潟県の勤務は初めてとなりますので、よろしくお願い申し上げます。

永塚会長をはじめ公益社団法人新潟法人会の皆様には、日頃から税務行政全般にわたり深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴法人会におかれましては「よき経営者を目指すものの団体」として税知識の普及や納税意識の高揚を図るための啓発活動に熱心に取り組まれ、申告納税制度の維持・発展と税務行政の円滑な運営にとつて、欠くことのできない大きな役割を果たしておられると伺っております。

昨年から続く新型コロナ感染症の影響で、多くの活動や行事が自粛や縮小を余儀なくされる中、決算期別説明会の開催や、青年部会を中心に租税教室への講師派遣や献血協力・税金クイズの実施、女性部会を中心に「税に関する絵がきコンクール」を開催していただいております。

こうした取組は、税に対する理解と関心を持っていただくうえで非常に意義深く、税務行政に携わる私どもといたしましては、大変有難く感謝申し上げます。

消費税のインボイス制度につきまして、本年10月1日から、「適格請求書発行事業者」の登録申請の受付が開始されます。

このインボイス制度の円滑な導

入に向け、私どもといたしましては、経営者の皆様にご理解いただけるよう、法人会の皆様と連携しながら、周知・広報等に取り組みで参りますので、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



前列 小林君人署長、後列 左より宇鉄広一副署長、永吉義幸統括国税調査官、倉嶋三知上席国税調査官

# 新潟税務署人事異動(法人関係)

令和3年7月

## [転入]

署長	小林 君人	局課税第二部酒類監理官
副署長(法・酒)	宇鉄 広一	関東信越国税不服審判所新潟支所副審判官
副署長(個・資)	鈴木 康司	水戸署副署長(個・資)
総務課長	藤崎 貴彦	局酒税課補佐
総務課補佐	星 喬志	長岡署 総務課補佐
法人課税第一部門統括国税調査官	永吉 義幸	長岡署 法人課税第一部門統括国税調査官
法人課税第四部門統括国税調査官	山岸 秀雄	三条署 法人課税第二部門統括国税調査官

## [転出]

上田署副署長	荒川 勝	副署長(個・資)
館林署 副署長(総・法)	浅間 暢	副署長(法・酒)
関東信越国税不服審判所副審判官	八重樫直人	総務課長
熊谷署 特別国税調査官(法人)	加藤 明	法人課税第一部門統括国税調査官
三条署 法人課税第二部門統括国税調査官	齋藤 繁	法人課税第七部門統括国税調査官

## [署内異動]

税務広報広聴官	宮崎 昌広	管理運営第一部門連絡調整官
個人課税第四部門統括国税調査官	宮本 鉄也	税務広報広聴官
資産課税第三部門統括国税調査官	池沢 修司	総務課補佐
法人課税第七部門統括国税調査官	住吉 雅彰	法人課税第四部門統括国税調査官

## [退職]

高橋 桂一	署長
-------	----

事業者の方へ

消費税 インボイス制度

令和3年10月1日から



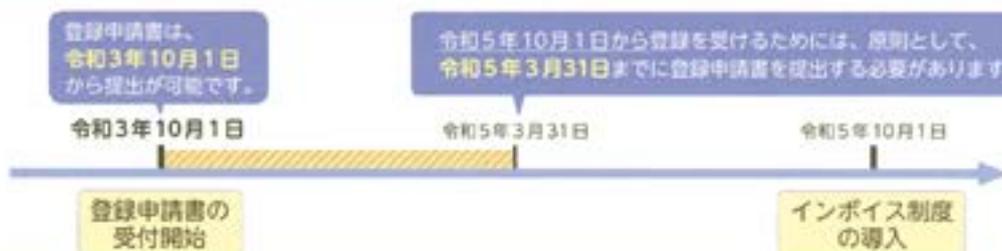
登録申請書  
受付開始!

令和5年10月1日から

「適格請求書等保存方式(インボイス制度)」が導入されます。  
適格請求書発行事業者(登録事業者)のみが適格請求書  
(インボイス)を交付することができます。



制度導入までのスケジュール



登録事業者になろうとする事業者の方は「適格請求書発行事業者の登録申請書(登録申請書)」の提出が必要です。  
登録申請書提出後、税務署から登録番号などの通知が行われます。

※ 登録番号については、法人番号を有する事業者の方は「T+法人番号」、それ以外の事業者の方は「T+13桁の数字(新たな固有の番号)」が登録番号となります。



登録申請は、**e-Tax**をご利用  
いただくと手続きがスムーズです。

個人事業者の方はスマートフォンからでも申請できます。

# 新潟探訪

No. 45-1

## 新潟市亀田総合体育館

〒950-0144

新潟市江南区茅野山3丁目1番13号

TEL 025-381-1222

FAX 025-381-7077

<http://niigata-kaikou.jp>



施設外観

### 施設紹介

国道49号（亀田バイパス）茅野山交差点そばに立地する亀田総合体育館は、平成8年にオープンし、今年で25周年を迎えました。現在は指定管理者制度により、（公財）新潟市開発公社が管理運営を行っています。平日は午前9時から午後9時30分まで、日曜・祝日は午後6時30分まで開館しており、仕事帰りや休日のリフレッシュにもご利用いただけます。休館日は毎月第1、2、5月曜日（祝日等に応じ変動あり）と12月29日から1月3日です。

平成28年度にはE S C O事業（Energy Service Company）＝省エネルギー改修にかかる経費を改修後の光熱水費削減分で賄う事業）を導入し、館内照明のLED化、ガスコージェネレーション等を取り入れました。省エネルギー化により、環境にやさしい、持続可能な施設運営を目指しています。

令和2年度には吊り天井の改修工事が行われ、より安心安全に利用できる施設となりました。



メインアリーナ

### メインアリーナと武道場

当施設のメインとなるアリーナには、バスケットボール、バレーボール、テニス、バドミントンのコートラインが引かれており、各種競技に対応可能です。バスケットボールコートは2面分の広さがあり、地区大会規模から県大会規模まで数多くの大会が開催されています。音響設備も有しているため、新体操やダンスの発表会、保育園の運動会などにも利用されています。令和3年度はインターハイのバスケットボール競技会場と



柔道場2面

新体操の練習会場に選定されました。

例年、卓球のオープン大会や社会人のバドミントン大会のほか、剣道や総合格闘技の大会なども開催されています。

平成27年に完成した武道場は、柔道場2面・剣道場2面で構成されています。簡易観覧席は全面で190名収容可能で、冷暖房も完備されています。

東京2020オリンピック競技大会の開催にあたり、フランス空手チームの事前合宿を誘致した新潟市ですが、当施設の武

道場が練習会場として選定されました。

### ■トレーニングルーム

有酸素マシン6種23台、トレニングマシン14種14台のほか、スミスマシンやダンベルを揃えたフリーウエイトコーナーなど、充実したトレーニングルームが個人で利用する方に人気です。また、トレーニング初心者の方に向けて講習を実施し、利用者の目的に合ったトレーニングメニューをご紹介します。

身長・体重・血圧の測定器や、体脂肪率や筋肉量を測定できる体組成計も備えているため、簡単な健康チェックも可能です。

### ■屋内温水プール

年中ご利用いただける屋内温水プールは、6つのレーンからなる一般プール、幼児用の滑り台が付いた幼児プール、低学年用プール、そして高さ4.3メートル、長さ38メートルのウォータースライダーがあり、大人から子どもまで幅広い世代からご利用いただいています。

一般プールは、6つのレーンをウォーキングコース、25m泳ぎ切れる方向けのスイムコース、25m完泳を目指す方のための練習コース、自由コースに分けているため、目的に合ったご利用が可能です。



屋内温水プール

### ■バラエティ豊かな施設

施設の2階に設けられたサブアリーナには、卓球台6台とバドミントンコート3面を常設しており、2時間ごとの入替制で気軽に卓球とバドミン



屋内多目的運動場

トンを楽しめます。また、砂入り人工芝の屋外テニスコートは、土曜・日曜は終日利用されるほど人気が高い施設です。ナイター設備が完備されているため、夜間の利用も可能です。武道場棟に併設している人工芝敷きの屋内多目的運動場は、フットサルコート1面またはテニスコート2面の広さがあり、季節や天候を問わず、利用できます。条件付きで硬式野球の練習もできる数少ない屋内運動場です。

### ■スポーツ教室

亀田総合体育館は、①生活習慣病の予防・改善、②体力づくりや運動のきっかけづくり、として運動プログラムを提供しています。ダンスやヨガ、太極拳をはじめ子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象とした60を超える豊富なプログラムがあり、運動初心者の方でも気軽にご参加いただけます。また、卓球・テニス・水泳など、レベル別に用意している教室もあります。

年間を通して午前・午後・夜とあらゆる時間帯で開催しているため、個人のライフスタイルに合わせて参加可能ですし、1回だけの体験参加ができるプログラムもあります。また、(公財)新潟市勤労者福祉サービスセンター(ニピイ)と連携し、ニピイ会員にはスポーツ教室参加料の補助券を提供していますので、興味のある方はぜひお問い合わせください。

# 新潟探訪

## No. 45-2



施設外観

### 新潟市横越総合体育館

〒 950-0218

新潟市江南区いぶき野1丁目1番1号

TEL 025-385-4477

FAX 025-385-3300

<http://www.spofit.jp/konan/yokogoshi-general-gym/>

#### 施設紹介

国道49号（亀田バイパス）曙二丁目交差点から車で約7分、県道4号線（赤道）沿いにある横越総合体育館は、平成6年にオープンしました。現在は指定管理者制度により横越総合体育館運営グループが管理運営を行っています。

平日は午前9時から午後9時30分まで、日曜・祝日は午後6時まで開館しています。休館日は毎月第3月曜日（祝日等に応じ変更あり）と12月29日から1月3日です。（※令和3年度は8月～1月までアリーナのみ休止します。）令和2年度には外壁と屋根の改修工事を行い、とてもクリアな外観に生まれ変わりました。

#### 各種運動に対応した設備

施設のメインとなるアリーナは、バスケットボールコート2面分の広さがあり、各種競技に対応可能です。アリーナを取り囲むように設けられた会議室を役員控室などに利用可能であるため、大会開催もできる機能的な体育館として好評です。

剣道場は試合場1面分の広さ

があり、空手や少林寺拳法、薙刀などの武道の他、ダンスや軽い運動でもご利用いただいています。



トレーニングルームは有酸素マシン2種8台、トレーニングマシン8種8台をご利用いただけます。屋内ランニングコースは、アリーナを囲むように2階に整備されており、1周約180メートル、窓に囲まれて風通しが良いことが特徴です。

#### 江南SCスポーツ事業

当館は「SPOFIT新潟江南スポーツクラブ（江南SC）」という呼称で、ヨガやピラティス、エアロビクス、新潟アルビレックスBBと連携したバスケット

ボールスクールなど多種多様な教室を約40クラス開催しています。江南SCは、子どもから大人、高齢者に、スポーツや健康づくりのための運動を実践する機会、そして最新のエビデンスに基づいた指導を提供しています。

スクールでは、3ヶ月を1期（1部のプログラムは不定期）として年間を4期に分けて開催しています。プログラム参加費は受講した分だけ（欠席した分の参加費は不要）ですので、初めての方でも安心してご参加いただけます。

地域の方々を主人公にした、スポーツとフィットネスのサービスマンとしての役割を目指し尽力しています。ぜひお気軽にご来館ください。



## 随想

# 夕やけこやけ



## お墓参り



株式会社 フィール  
代表取締役  
碓井 勝尋

私は、最近とても気がかりな事があります。それはお墓参りに行っていない事です。毎年必ず、お盆とお正月に千葉の実家に帰省する際には立ち寄っていたのですが、コロナ禍で帰省すら出来ず、心の中のモヤモヤが取れずにいます。

私が小さい頃、祖先の大切さを教えてくれたのが祖母と父でした。当時の私には、お墓参りより遊ぶことの方が優先で、中々進んでお墓参りなど行こうとしませんでしたが、私が中学一年生の夏、部活動の合宿と大会でと

ても忙しい夏休みを過ごしていました。部活動で水泳をしていたので、夏は活動の集大成の季節です。前年までは親に連れられて何となくついて行っていたお墓参りですが、中学に入り、「部活が忙しい」「疲れている」「友達と遊ぶから」などと理由をつけてお墓参りに行かなくなりました。

翌年、中学二年の夏がやってきました。練習と大会の繰り返しでした。この年、ライバル選手に負けっぱなしで良い結果も出ていませんでした。そんな時、同居していた祖母から言われました。「初心忘るべからずだよ。今年はずっと先祖様の前に行って掌を合わせてきなさい。」祖母は続けて言いました。「ずっとお墓参りに行ってないでしょ。ご先祖様が淋しいって泣いているよ」と。どういう意味だ？

私は疑問に思いましたが、言われた通り一年振りにお墓参りに行きました。部活が休みの日に、友達との遊びの約束を断り、

父、母、妹、祖母、私の

五人で行きました。祖父の御墓を素手で洗っている父に私は聞きました。「なぜタワシを使わないの？」すると父はこう答えました。「勝尋も硬いタワシで体を洗われたら痛いだろう？」私はハッとしました。「父は墓石を洗っているのではないんだ。祖父を洗っているんだ」と。私も父と一緒に素手で祖父の墓石を一生懸命洗いました。線香をあげて掌を合わせた時、雑念が消えて素直になれた気がしました。次の大会では、タイムに拘らず良い泳ぎをする事だけ考えて臨んだら、

なぜか良い結果に。迷信の様に、何かあると御先祖様に掌を合わせたくなる今日この頃です。早く今まで通りの日常に戻れる事を心より望みます。

非常識な暑さも、こう何年も続くと当たり前のように感じてしまう。とはいえ、やはり今年は特別な夏だ。東京五輪が開かれている。日本勢は大会前半だけで、過去最多の金メダルを獲得した。勝つても負けても、テレビが伝える選手個々の闘いぶりには何度も心が震えた。他方で、新型コロナウイルスの猛威が収まらない。ワクチン接種が進んでいるにもかかわらず、感染者数が各地で増え続けている。本稿を書いている時点で、フランスの空手チームが、新潟市内で事前合宿を行っている。強豪国だという。「新潟探訪」で取り上げた新潟市亀田総合体育館などで最終調整をし、本番を見据える。

本来ならば、市民との間でさまざまな触れ合いが生まれたことだろう。大会日程の終盤、全力を出しきり、練習に打ち込んだ思い出の地として新潟の名が刻まれたとしたならば、いつか観光にも訪れてくれると嬉しい。3年後、五輪はバリで開催される。その頃には、この閉塞感が打ち破られ、新たな風が吹いていると嬉しいのだけれど。本欄がほぼ初仕事の新米広報委員です。よろしくお願ひします。

広報委員 蛭子 克己